

高校“履修漏れ”は、「補習 50 コマ」と、 「70 コマ + レポート」の2段階で救済！

入試出願「調査書」は、
未履修科目の「評定」「修得単位数」を“空欄”に！

旺文社 教育情報センター 18年11月2日

文部科学省は11月2日、高校必修科目の未履修問題で、未履修科目に課す「補習」の救済措置と大学入試における「調査書」の取り扱いについて、ガイドラインを各都道府県教育委員会や知事を経て高校へ通知するとともに、各大学長宛にも通知した。

未履修が70コマ以下の場合は校長の裁量で「50コマ程度の補習」、70コマを超える場合は「70コマの補習とレポート」などで補う。また、大学に対しては出願に際し、不利益にならないよう配慮を求めている。

以下に、通知されたガイドライン等の要旨をまとめた。

PART.1 必修科目における未履修の扱い(高校側の対応)

1. 未履修科目が“70コマ以下”の場合

放課後や冬季及び学年末等の休業日なども活用して、当該総授業時間数分の授業(補習)を行う。

教務規定等で総授業時間数の3分の2以上の授業への出席で履修が認められることから、例えば、70コマの場合は「補習50コマ程度」に減じ、レポートの提出等で履修を認める。

2. 未履修科目が“70コマ超”の場合

70コマを未履修の各科目の特性等に応じて時間を割り振って授業(補習)を実施する。

70コマを超えた分については、レポートの提出等で補う。

未履修科目が70コマ超の場合は、「補習70コマ+レポート」となる。

3. 既卒者の扱い

必修科目を未履修で既に卒業した者については、当該者の卒業認定を取り消す必要はない。

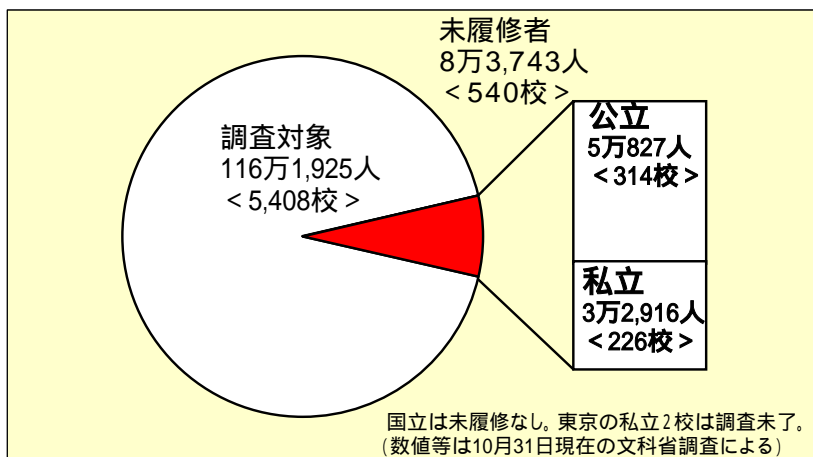
卒業認定は各学校長の権限であり、未履修が本人の責めに帰すべきものではなく、当該者に不利益を被らせることは適当ではない。

4. 大学等への通知

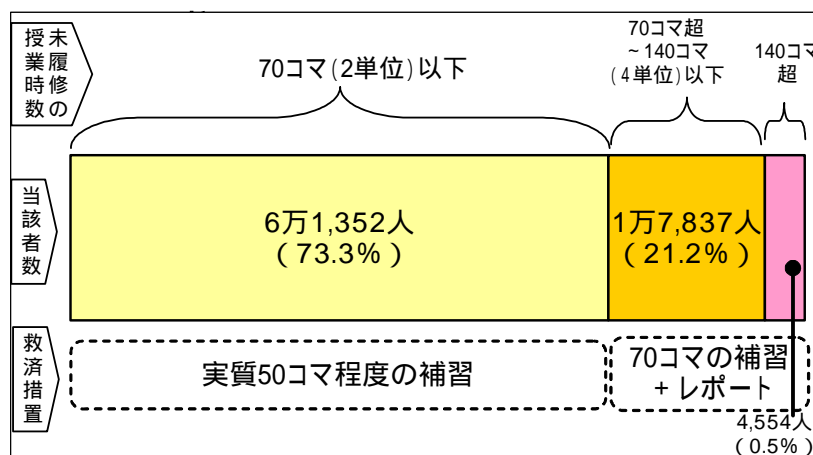
大学等への出願に際しては、既に出願後(推薦入試、AO入試等)の場合は未履修科目名を出願先に連絡、出願前の場合は調査書に未履修の事実を明記する。

注) 1単位時間(1時間授業 = 1コマ)を50分とし、35単位時間(35コマ)の授業を「1単位」として計算することを標準としている。したがって、世界史A = 標準「2単位」は、35コマ×2 = 70コマ(70×50分 = 3,500分 = 約58時間)の授業時間数となる。

未履修者の調査結果



未履修者と救済措置



PART. 2 大学等の対応について

19年度入学者選抜(推薦入学等を含む)において、出願受付および合否判定にあたり、高校卒業者および卒業見込者に対し、未履修科目のあることで不利益に取り扱うことのないよう配慮する(推薦入学等で、既に合格判定された者も同様)。

未履修のまま卒業した者については、入学資格をそのまま認定する。

＜未履修教科・科目がある場合の調査書の作成要領＞

(文科省通知より)

未履修教科・科目の調査書作成については、下記のとおりとする。

1 「2. 各教科・科目等の学習の記録」欄については、「教科・科目」欄に未履修教科・科目名を記入し、「評定」欄及び「修得単位数の計」欄は空白とする。ただし、在校生については「修得単位数の計」欄に、今後履修が見込まれる単位数を丸数字で記入し、「計」欄には履修が見込まれる単位数を加えて算定した値を記入する。

なお、今後未履修教科・科目の授業を受け、評定可能と判断できる状態になった時以降は、直近の成績を総合し、高等学校として判定した評定を「評定」欄に記入することができる。この場合には、「修得単位数の計」欄には履修が見込まれる単位数をアラビア数字で記入する。

「記入例」世界史 A が未履修の場合(在校生)

教科・科目		評 定				修得単位数の計
		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	
教科	科目					
国語	国語総合	4				4
	古典		3			4
地理歴史	日本史B	5				4
	世界史A					②
	地理A			4		2
~~~~~						
家庭	家庭総合	5				4
計						74

2 「3. 各教科の評定平均値」欄及び「全体の評定平均値」欄については、未履修教科・科目を除いて算定した値を記入する。

ただし、上記1なお書の場合は、未履修教科・科目の評定も加えて算定した値を記入する。

3 「9. 備考」欄には、

未履修教科・科目名

未履修は、生徒の責に帰すべき事由によるものではないこと

評定平均値は、未履修教科・科目を除いて算定していること

を記入する。ただし、上記1なお書の場合は、この限りではない。

「記入例」世界史 A が未履修の場合(在校生)

9. 備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地理歴史(世界史 A)が未履修である。</li> <li>・未履修は、生徒の責に帰すべき事由によるものではない。</li> <li>・評定平均値は、未履修科目を除いて算定している</li> </ul>
-------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------